

●新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の診断③

今回はサージ・コロナウィルス SARS-CoV-2 の診断、治療についての解説です。

SARS-CoV-2 パンデミックにより「PCR検査」の知名度が上がりました。PCR法はウィルスに特異的な遺伝子配列を増幅・検出する検査法です。確定診断に利用されますが、時間がかかる、専用の機器と熟練した人材が必要、コストが高いなどのデメリットがあります。

一方で、多くのクリニックや発熱外来で導入されているのがウィルス抗原迅速検査です。専用機器は不要で、15〜30分で簡易的に判定可能です。今年の秋から一般薬局でも販売されるようになりそうです。ただあくまで簡易検査ですので、陽性判定が出たとしてもPCR検査による確定診断を行う必要があります。また薬局で購入しご自身で検査される場合、検体採取が適切でないとき正確な検査が行えない場合もあります。

最近多い問い合わせが「コロナワクチン後にきちんと抗体が付いているのか調べてほしい」という相談です。回答から申し上げますと「検査は可能」ですが、現状では保険診療ではなく、全

額自費となります。また検査可能かどうかは個別にクリニックに問い合わせただくしかありません。

実際に感染してしまった場合、または濃厚接触者と判定されてしまった場合、どうすれば良いか？という質問を受けることがあります。具体的な治療法や治療薬の解説はかなり専門的な話となるので省略いたします。

療養期間についてですが、発症日(無症状の方は陽性確定日)を0日目とし、「10日間が経過し、かつ症状消失から72時間経過」すれば療養解除となります。つまり最短で発症日から11日目に療養解除になります。濃厚接触者の健康観察期間は日数が異なります。感染者との2日前までの濃厚接触有無で判断され、濃厚接触日を0日として隔離期間は14日間が必要とされています。つまり最短で濃厚接触日から15日で観察期間が解除となります。ただこの療養期間は今後、変更される可能性があります。最新の情報については厚生労働省ホームページなどを参照してください。

【岩国市医師会】

食推さんの

食べてみんさい

おいしいけえ！



温かいスープでほっこり

豆苗の豆乳スープ

材料 (4人分)

- ・豆苗…1パック(100g)
- ・絹ごし豆腐…200g
- A・顆粒鶏がらだし…小さじ2
- ・水…2カップ
- B・無調整豆乳…1カップ
- ・みそ…大さじ1
- ・あらびき黒こしょう…適宜

●エネルギー 70kcal/人 ●食塩相当量 1.2g/人

作り方

- ①豆苗は根元を切り除き、長さを半分に切る。
- ②鍋にAを入れて煮立て、①を加える。絹ごし豆腐は食べやすい大きさに崩し入れ、3分程煮る。
- ③Bを加えて混ぜ合わせ、器に盛り、黒こしょうをふる。

★ひとことポイント★

忙しい朝にもお勧めです。豆腐も入ったまろやかな味わいです。

レシピ提供：岩国市食生活改善推進協議会